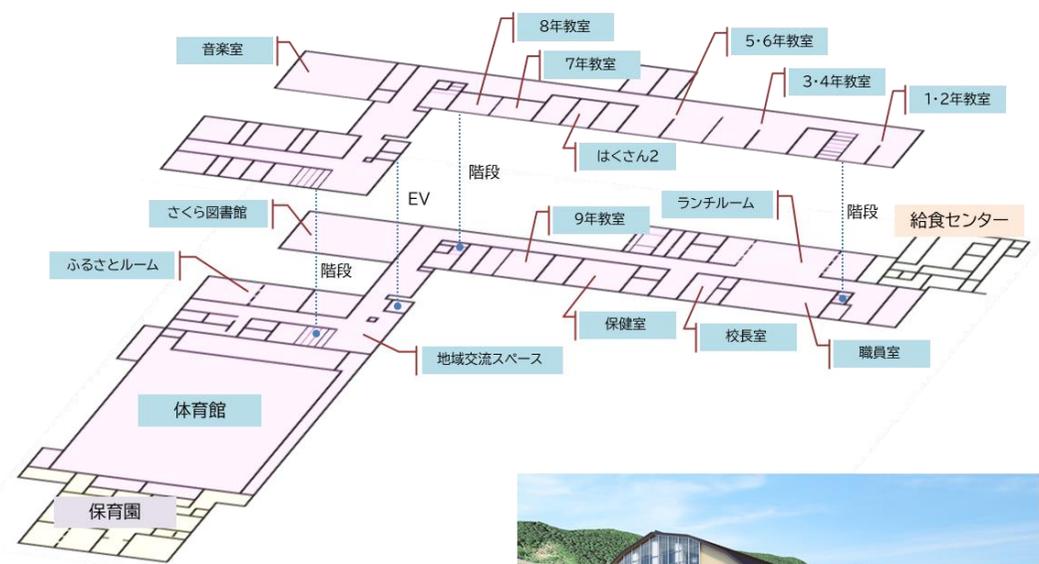


# 荘川さくら学園

文部科学省認定「教育課程特例校」

SHOKAWA SAKURA GAKUEN



壁の無い教室が  
グローバルな学びを生み出す



1日の流れ（基本形）

さくらタイム	8:00～ 8:10	⑩
朝の会	8:10～ 8:20	⑩
1校時	8:25～ 9:10	④⑤
2校時	9:20～10:05	④⑤
なかよしタイム/学びタイム	10:10～10:30	⑳
3校時	10:35～11:20	④⑤
4校時	11:30～12:15	④⑤
給食	12:15～12:55	④⑤
昼休み	12:55～13:15	⑳
清掃(月・水・金)	13:20～13:35	⑮
5校時	13:40～14:25	④⑤
帰りの会	14:25～14:45	⑳
キラキラタイム/6校時	14:45～15:30	④⑤
放課後活動	15:30～	

校歌

作詞 平田 誠・一川 宗弘  
作曲 平田 誠

一 私の好きな 荘川桜  
寄り添い 冬を 乗り越越える  
朝日を浴びる 新たな芽  
太く 根をはる 命の限り  
ああ 強く生きる 私たち

二 私の好きな やさしい笑顔  
相手を思う 美しさ  
ささゆり育つ あおい山  
集い 語らう 大切な時  
ああ 心磨く 私たち

三 私の好きな 私とあなた  
翼を広げ 風に乗る  
流れる川の 行くてには  
見たい 知りたい 未だ見ぬ世界  
ああ 明日を創る 私たち

ああ さくら舞う 荘川

高山市立  
荘川さくら学園

住 所：岐阜県高山市荘川町新洲130番地

電 話：05769-2-2107

FAX：05769-2-0015

Mail：shokawa-sakura-g@edu.city.takayama.gifu.jp

URL：http://www.shokawa.net/sakura-gakuen



# 世界と つながる グローバル人材の育成



霊峰「白山」を仰ぎ  
豊かな自然に囲まれ  
伝統文化を築くまち荘川  
人の温もりを感じ  
笑顔あふれる荘川

この魅力を世界に伝える  
そんなグローバル人材が育まれる  
荘川さくら学園

## 荘川の学び

- ・保小中一貫外国語教育
- ・教科担任制授業
- ・縦割り学習の充実
- ・学習支援の充実

## 郷土教育

- ・探究学習「荘タイム」
- ・地域の魅力発見・発信学習
- ・地域講師の充実

## 適応力の育成

- ・新たな領域「育Me科」による社会情動的スキルの学習
- ・コミュニケーション能力育成プログラム

## 保小中一貫 外国語教育

## ICT教育

- ・プレゼン能力育成授業
- ・オンライン学習の充実
- ・ドローン活用授業
- ・メタバース空間授業

## 学習環境

- ・大学・専門家講師の充実
- ・フリー空間の多い校舎づくり
- ・ICT環境の充実
- ・豊かな自然環境
- ・地域学校協働活動

荘川さくら学園「グローバル人材育成プログラム」

- 高山市の教育モデルの**義務教育学校**
- 全国に先駆けた**保小中一貫外国語教育カリキュラム**の実施
- 米国発の**コミュニケーション能力育成カリキュラム**（育Me科）の実施
- 県内初の**保育園・給食センター**を併設
- 学校教育満足度 居住地域別**第1位**  
(令和6年度高山市まちづくりアンケート調査結果)

## 荘川さくら学園

## 構想 荘

全国に先駆け！  
保育・前期課程・後期課程

12年間の外国語カリキュラム・郷土教育！

文部科学省認定「教育課程特例校」  
高山市教育委員会認定「小規模特認校」

通いたい！通わせたい！集いたい！荘川さくら学園

## 荘川さくら学園で、未来社会に生き抜く力を育む

- (1) 荘川から世界の人とつながる『外国語能力』『プレゼン・ICT能力』『確かな学力』の育成
- (2) 荘川で生まれ育ったことを誇りに思い、地域に貢献する『地域社会人』の育成
- (3) 変化する未来社会に適応できる『対人関係能力』の育成

### 【世界とつながる 外国語能力育成】

- ◆全国に先駆け保一前一後の外国語カリキュラム  
※長崎大理事・副学長 中村典生氏と共同研究
- ◆中学卒業時には、全生徒が英検3級以上の能力
- ◆常時、ICTによる姉妹友好都市等との交流  
→アメリカ（デンバー）フランス（コルマル）



### 【生きて働く確かな学力育成】

- ◆学習主体者として自律的な学びわたり（前期）、自己調整（後期）
- ◆前期課程における教科担任制
- ◆前期課程児童と後期課程生徒による縦割りの学び
- ◆全教科、保一前一後接続を考えたカリキュラム



### 【起業できるプレゼン能力・ICT能力の育成】

- ◆ドローンによる映像取得技術の学習
- ◆大学連携によるプレゼン制作学習
- ◆家庭と学校をつなぎ、一人で学べるメタバース



### 【荘タイム・探究的な学習】

- ◆保育園から義務教育の9年間まで12年間の系統的（関わる・知る・協働する）カリキュラム（大学連携センターと連携）
- ◆3つのテーマ（郷土芸能、自然・環境、生活文化）を横断的に学習
- ◆大学等との連携による専門的な学習（水芭蕉保存、化石調査等）



### 【地域と学校の連携・協働】

- ◆地域学校協働推進組織による地域と学校の接続
- ◆地域の方（ふるさとドリーマー）による伝統芸能、生活文化、郷土資源の学習（村芝居、考古学、荘川蕎麦）
- ◆地域の行事で子ども・学校・地域による意見交流
- ◆地域貢献活動の企画・実施



### 【情報発信・表現力育成】

- ◆ICT機器活用による地域の魅力発信  
（白山ユネスコエコパーク内の学校交流、姉妹友好都市等へ情報発信）



### 【育Me科の時間・社会情動的スキルの育成】

- ◆SEL（ソーシャル・エモショナルラーニング）による社会情動的スキル（非認知能力）の育成
- ◆自己理解・他者理解等による人間関係構築力を育成
- ◆保一前一後の系統的なSELカリキュラムの実施



### 【対人関係能力の実践】

- ◆日常生活における振り返り（自己理解や他者理解などの視点）
- ◆他中学校交流（留学）、新島小（東京）交流
- ◆地域・海外との交流



荘川さくら学園  
義務教育学校  
メリット

- ◎『保一前一後』連続の教科カリキュラムによる教科指導 ※全国に先駆け外国語カリキュラムの作成
- ◎小1ギャップ、中1ギャップの解消による不登校未然防止

- ◎小学校における教科担任制の実現と充実
- ◎縦割り活動による社会性や人間形成の充実

高山市教育委員会策定「荘川さくら学園構想」

# Global

荘川の豊富な  
自然・文化・産業等を使って  
グローバル人材を育成する



## 外国語の力を付けるため・・・

- ・外国語を話す素材・アイデアとなる、荘川の自然、文化、産業等を学びます！
- ・荘川さくら学園は、外国語の使用目的意識をもてる条件が整っています！

## 荘川の自然を学ぶ

荘川の誇りである樹齢500年の荘川桜



荘川村芝居



荘川の貴重なミズバショウ群落



## ICTで世界とつながる

海外の姉妹都市とICTでつながる



## を学ぶ

## 荘川の産業を学ぶ

荘川そば産業



全児童生徒がドローン操作ができる



地域と支え合い・地域を愛する

# 荘川の学び郷土教育

## 保小中一貫外国語教育

- 保育園、前期課程、後期課程をスムーズにつなげた外国語カリキュラムにより、世界とつながる外国語能力を育成
- 教育課程特例校（文部科学省認定）として生活科の10時間分を外国語活動の時間として使用
  - 7年生から高山市の姉妹都市等とのオンライン交流

7・8・9年	英語科	各140時間
5・6年	英語科	各70時間
3・4年	外国語活動	各35時間
1・2年	えいごあそび	35時間 ・授業10時間 ・帯活動25週 (15分×3回)
保育園	えいごであそぼう	30分/週

## 教科担任制・わたりの授業・縦割り学習

- 前期課程は、一部の教科でわたりの授業を実施
- 前期課程、後期課程の縦割りによる学習に内容に応じて実施
- 発達段階に応じて、子どもが本時の達成基準を理解し、自分で解決方法を選んだり、学びを振り返ったりできるように指導（自律的な学び）
- 子どもが担当教諭を選び学習相談をする学習サポーター制度を実施



9年	教科担任制
8年	
7年	
5・6年	
3・4年	学級担任制
1・2年	

## 荘川を魅力を探る「荘タイム」

- “郷土芸能”“自然・環境”“生活文化”の3つのテーマに分類して、教科横断的に学習を実施

### 郷土教育の推進

	郷土芸能	自然・環境	生活文化
【8・9年生】 ・地域・社会への働きかけ ・地域の職場の理解	■「ふるさと荘川を未来につなぐために、私たちにできることは何か」 【地域に発信・貢献】 (例) ・観光・販売 ・意見交流会 ・福祉充実 ・移住促進 等		
【5・6・7年生】 個人追究 ・荘川について学ぶ ・地域の外とつながる ・プレゼン作成を学ぶ	■地域の中から学ぶ 獅子舞・舞踊 荘川桜・化石 どぶ汁づくり・伝承物語		
【3・4年生】 ・自然(荘川桜、水芭蕉) ・伝統文化(獅子舞)	■地域の外とつながる ・新島小との交流 ・荘川の紹介 ・他の白山ユネスコスクールとの交流		
【保育園・1・2年生】 ・地域との関わり ・荘川町の自慢発見	■祭・舞踊・獅子舞の継承 ・獅子頭づくり ・獅子舞の動作	■自然環境の調査生育活動 ・水芭蕉 ・荘川桜	
	■荘川町の自然探検、体験 ・自然(動植物)探検 ・稚魚放流、魚釣り体験 ・雪遊び	■荘川町の建物、働く人々の発見 ・施設訪問 ・インタビュー	

# 適応力の育成

## 新たな領域「育Me科」

- 社会の変化に適応する力（社会情動的スキル）を学習
- 自分や相手の感情を理解し、良好な人間関係を築くスキルを身に付けることが大切
- 8つの分野に分けて実施



① 自己への気づき
② 他者への気づき
③ 自己のコントロール
④ 対人関係
⑤ 責任ある意思決定
⑥ 生活上の問題防止のスキル
⑦ 人生の重要事態に対処する能力
⑧ 積極的・貢献的な奉仕活動

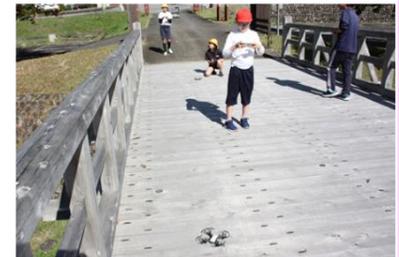
	育Me科	道徳	特活	総合
7・8・9年	18	6	7	5
5・6年	17	6	9	2
3・4年	17	6	9	2
1・2年	17	6	9	2

(時間数)

# ICT学習環境

## 先端機器の活用・情報発信力の育成

- プレゼン能力育成授業
- オンライン学習の充実
- ドローン活用授業
- メタバース空間授業



## 人的・物的支援の充実

- 大学・専門家講師の充実
- フリー空間の多い校舎づくり
- ICT環境の充実
- 豊かな自然環境
- 地域学校協働活動
- ふるさとドリーマー（地域講師）



## 連続する教育カリキュラム

中1ギャップ解消  
切れ目のない手厚い支援



## 異学年集団活動の充実

目標下級いじ  
となる上級生の存在  
生へのかかわり  
め予防



## 教科専門教員の小学生指導

教科指導の充実